

第3回 参加者別対話 対話内容【大林組・ニチイ学館グループ】(第2回保留分)

実施日：平成21年7月31日(金) 14:00~15:30

公開 番号	内容	公開 非公開	質問・提案	病院事業庁の考え方
1	「検査に要する時間」における第一回参加者別対話内容の追加確認、および再検討依頼	公開	<p>平成21年6月15日の参加者別対話において、加点基準表にある「検査に要する時間」に関して、β-D-グルカン(測定時間1.5時間)、エンドトキシン(測定時間1.5時間)は、測定時間の短縮が不可能な検査項目の為、加点評価の対象外項目であるとの回答を頂いた。</p> <p>同様に測定時間の短縮が不可能な検査項目として、赤血球沈降速度(1時間値・2時間値)も、加点評価の対象外項目であるとの理解でよいか。</p> <p>また、平成21年5月29日の「神奈川県立がんセンター特定事業」資料3 落札者決定基準に関する質問回答書のNo13にて、「検査に要する時間」には、検体到着後の検体静置時間(通常10-15分)、遠心分離時間(生化学検体約5分)も含まれるとの回答を頂いている。</p> <p>「検査に要する時間」には検体静置時間、遠心分離時間は含まない事とするよう再考していただきたい。</p>	<p>赤血球沈降速度は至急検査対象外。 加点評価基準で言っている「至急検査」とは、要求水準書P53 ス で1時間以内の報告を求めている検査のことである。</p> <p>後段は、物理的に不可能ではないと考える。むずかしいかもしれないが、だから加点評価項目としている。</p> <p>凝固異常のある患者さんの場合のように、まれにある特殊な事例まで全てを完全に30分以内ということまでは求めていない。</p>

第3回 参加者別対話 対話内容【大林組・ニチイ学館グループ】(第3回分)

実施日：平成21年7月31日(金) 14:00~15:30

公開番号	内容	公開 非公開	質問・提案	病院事業庁の考え方
1	①防災マニュアル、②医療事故対応マニュアルの再閲覧	公開	平成20年10月20日~31日までに閲覧に供した①防災マニュアル、②医療事故対応マニュアルの閲覧をあらためてお願いしたい。	CDで貸与する。
2	S P C 所有のカーテンの洗濯単価(変動費単価)の考え方について	公開	カーテンの洗濯単価に関して、定期交換と臨時交換を含めて、物品1㎡あたりでリース料も含め、年間に掛かる費用という考え方でよいか。	よい。ただし、様式集で示している基準数量と大きく異なるような設計はしないこと。
3	S P C 所有のユニフォームの洗濯単価(変動費単価)の考え方について	公開	職員のユニフォームの洗濯単価に関して、貸与するユニフォームの1名あたり、リース料も含めた年間で掛かる費用という考え方でよいか。	よい。
4	S P C 所有の予防衣の洗濯単価(変動費単価)の考え方について	公開	共用品の予防衣(No.10)の洗濯単価に関しては、1着あたりのリース料も含めた年間に掛かる費用という考え方でよいか。	よい。
5	S P C 所有の寝具類の洗濯単価(変動費単価)の考え方について	公開	病床用寝具、当直室・仮眠室用寝具、処置室用寝具、ストレッチャー用寝具、手術用寝具の洗濯単価に関して、数量単位が「組」となっているが、これはリース料も含めた1床あたり年間に掛かる寝具類1式の費用と考えてよいか。	よい。
6	病院所有の手術下着の洗濯単価(変動費単価)の考え方について	公開	手術下着の基準数量枚数は、上下1組ではなく、上・下別々の合計枚数と考えてよいか。	上下一組と考えていただきたい。運用上、数えづらいといったことがあれば、契約後に協議していきたい。
7	災害時の備蓄食料の内容	公開	災害時に備えるべき1000人分の3日間以上の食料の内容と量をご教示頂きたい。また、現状の破棄の方法はどのようにしているか。	提案にゆだねるが、入院患者のことを考慮しておかゆ等を用意するなどの配慮をして欲しい。現状の防災マニュアルを参考にしたい。現状は、415床×7日分を用意している。水は日常時に使っており、その他は防災訓練の際に試食するなどしている。
8	検査件数	公開	本業務で対象となる医療機器のうち、放射線機器(MRI、CT、リニアック等)に対するメーカーフルメンテナンス契約費用は、定額費用と検査・治療件数に応じて逡増する変動費用から構成されている場合もある。については、費用を適正に見積もるため、機器毎に想定される検査・治療件数をご教示頂きたい。	年報を見て推計していただきたい。稼働率は今とそれほど変わらないと想定している。
9	防災備蓄倉庫の備蓄品について	公開	県が移設される防災備蓄倉庫の中身は、病院で利用される物のみか、あるいは、近隣用(災害時活動として)も含まれているのか。	どちらかというと、病院で利用する物のみと考えている。地域の防災用品については、別途県が用意している。
10	解体工事の監理	公開	5月29日の入札説明書の質問回答No.129で、「解体業務においても工事監理業務を要す」と回答があったが、工事監理業務とは設計者による監理でなければならないのか。また、解体工事期間に設計担当による監理者が常駐する必要があるか。	設計者である必要はないが、実際に解体を行うもの以外の監理とすること。また、常駐は必要ない。
11	加点評価項目の提案方法	公開	評価基準では1項目ずつ加点することとなっているが、例えば、細かくすると3つの内容がある提案を1項目として提案した場合、1項目分の加点となってしまうのか。また、まとめたことで、一部評価できる内容があるが、全体として評価できないということで、加点されないということはあるか。	形式上、1項目の提案であっても、評価できる内容が複数ある場合には、複数で評価するなど、内容に応じて評価する。
12	備品の変更	公開	医療機器の変更については、考え方は示されているが、備品も同様でよいか。	よい。